

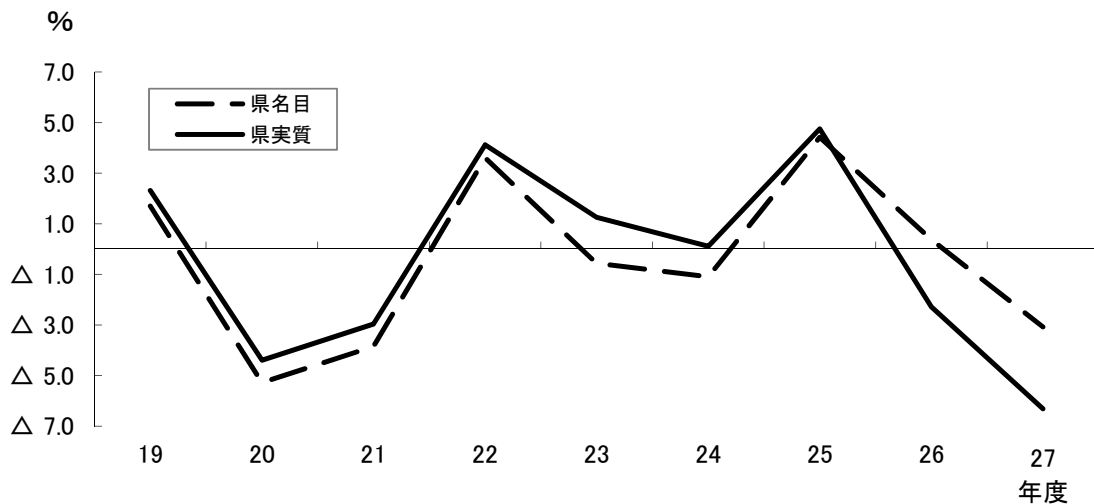
平成27年度市町民経済計算の概要

1 平成27年度山口県経済の概況

本県経済は、製造業等が減少したことにより、県内総生産（名目）は5兆8,702億円、経済成長率は3.1%減と3年ぶりに減少した。実質経済成長率は、6.3%減と2年連続の減少となった。

県民所得は、企業所得等が減少したことにより、4.5%減と2年連続で減少した。なお、県民所得を山口県の総人口で除した1人当たり県民所得は277万4千円となり、前年度の288万2千円と比べて3.8%の減少となった。

第1図 経済成長率の推移



経済成長率	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
山口県 (名目)	1.7	△ 5.3	△ 3.9	3.6	△ 0.6	△ 1.1	4.4	0.4	△ 3.1
山口県 (実質)	2.3	△ 4.4	△ 3.0	4.1	1.3	0.1	4.8	△ 2.3	△ 6.3

2 市町内総生産

(1) 市町内総生産

平成27年度の市町内総生産は、県全体で5兆8,702億円となった。

この市町別分布を県全体に占める割合（以下「全県比」という。）により、A（全県比5%以上）、B（同1%以上5%未満）、C（同1%未満）の3グループに分類したものが第2-1表である。

これをみると、Aグループには下関市、山口市、周南市、宇部市、防府市、岩国市、山陽小野田市の7市が属している。

これを、生産要素の一つである人口との関連で見ると、上位7市は人口では全県の78.1%を占めており、総生産でも79.1%を占めている。

また、Bグループには、Aグループの7市以外の6市に和木町を加えた7市町が、Cグループには残る5町が属している。

第2-1表 平成27年度市町内総生産の分布状況

(単位:百万円、%)

グループ	市町数	総生産	同左比率	市 町 名																		
A 全県比5%以上の市町	7	4,644,644	79.1 (78.1)	下 関 市	16.2	(19.1)	山 口 市	13.7	(14.1)	周 南 市	13.0	(10.3)	宇 部 市	11.1	(12.1)	防 府 市	10.2	(8.3)	岩 国 市	9.2	(9.7)	
				山陽小野田市	5.8	(4.5)																
B 全県比1%以上5%未満の市町	7	1,103,778	18.8 (18.3)	下 松 市	4.5	(4.0)	光 市	4.2	(3.7)	萩 市	2.5	(3.5)	柳 井 市	2.1	(2.3)	美 祢 市	1.9	(1.9)	長 門 市	1.9	(2.5)	
				和 木 町	1.7	(0.4)																
C 全県比1%未満の市町	5	121,826	2.1 (3.6)	周 防 大 島 町	0.6	(1.2)	田 布 施 町	0.6	(1.1)	平 生 町	0.5	(0.9)	上 関 町	0.2	(0.2)	阿 武 町	0.1	(0.2)				

注) 市町名の次の数字は市町内総生産の全県比で、()内は人口の全県比である。

(2) 市町内総生産の対前年度増加率

平成27年度の総生産対前年度増加率は、県全体で3.1%の減となった。

この総生産対前年度増加率を市町別に、A(対前年度増加率0%以上)、B(同-10%以上0%未満)、C(同-10%未満)の3グループに分類したものが第2-2表で、さらに総生産の増減に寄与した産業を製造業、建設業、その他に分類したものが第2-1図である。

これを見ると、11市町において対前年度増加率がマイナスとなっている。このうち、対前年度増加率が-10%未満となっているのは、製造業が減少した和木町(-25.9%)、周南市(-22.1%)、阿武町(-13.1%)の3市町で、以下、萩市(-8.8%)、光市(-6.0%)の順となっている。なお、萩市は建設業、光市は製造業の減少が主たる要因となっている。

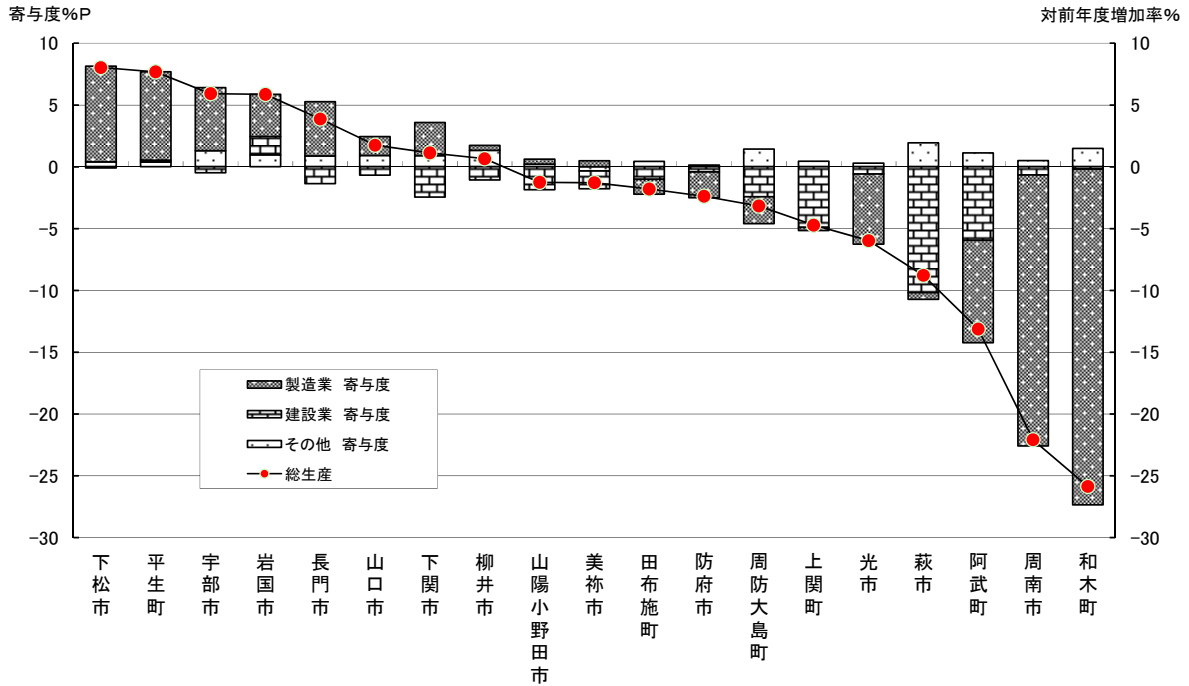
一方、8市町において、対前年度増加率がプラスとなっている。これは、製造業の増加が主たる要因となっている。

第2-2表 平成27年度市町内総生産の対前年度増加率

(単位:%)

グループ	市町数	市 町 名																		
A 増加率0%以上の市町	8	下 松 市	8.0	平 生 町	7.7	宇 部 市	5.9	岩 国 市	5.9	長 門 市	3.9	山 口 市	1.8	下 関 市	1.1	柳 井 市	0.7			
B 増加率-10%以上0%未満の市町	8	山陽小野田市	-1.3	美 祢 市	-1.3	田 布 施 町	-1.8	防 府 市	-2.4	周 防 大 島 町	-3.2	上 関 町	-4.7	光 市	-6.0	萩 市	-8.8			
C 増加率-10%未満の市町	3	阿 武 町	-13.1	周 南 市	-22.1	和 木 町	-25.9													

第2-1図 平成27年度市町内総生産の対前年度増加寄与度



(3) 就業者1人当たり総生産

平成27年度の就業者1人当たり総生産は、県平均で870万円となった。

この平均を100として各市町の水準を指数化し、A(100以上)、B(90以上100未満)、C(80以上90未満)、D(80未満)の4グループに分類したものが第2-3表である。

これをみると、県平均を上回るAグループには7市町が属している。

県内で最も大きい和木町の就業者1人当たり総生産は、最も小さい周防大島町の7.98倍となっている。しかし、突出している和木町を除いた場合、2番目に大きい山陽小野田市の就業者1人当たり総生産は、周防大島町の2.52倍となっている。なお、26年度については、最も大きい和木町は、最も小さい周防大島町の10.25倍、2番目に大きい周南市は、周防大島町の2.67倍となっている。

また、第2-2図、第2-3図において、市町ごとの就業者1人当たり総生産と総生産の産業別構成比を示している。

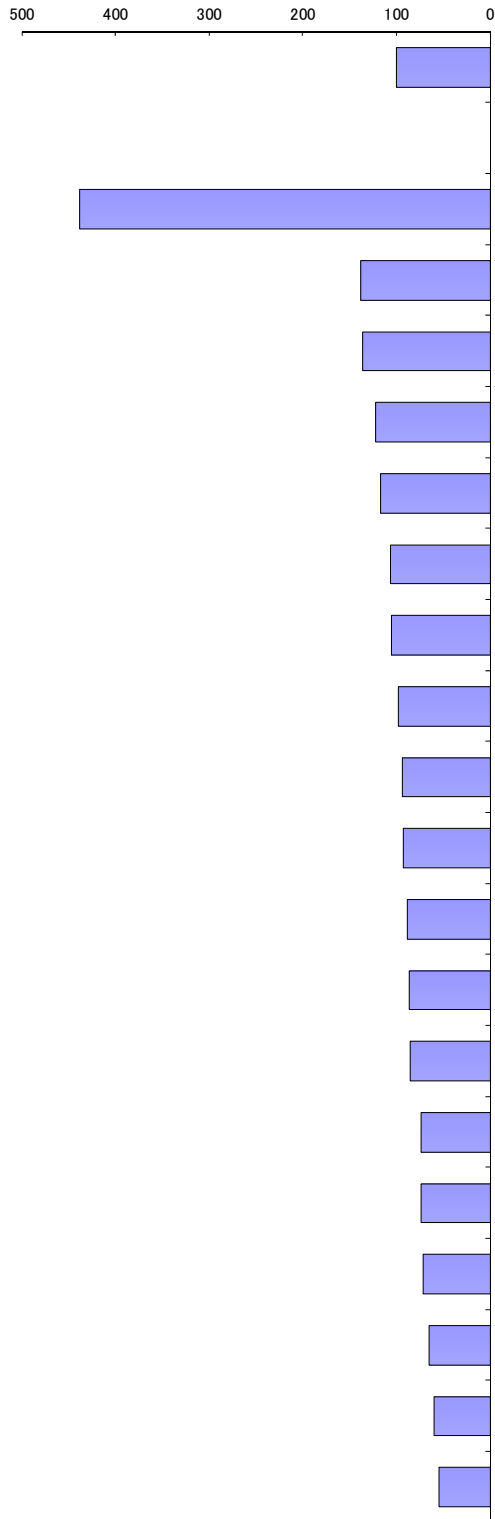
これをグループ化した第2-4図でみると、Aグループでは、他のグループに比べて第2次産業の占める割合が高くなっており、Dグループでは、第1次産業の占める割合が高くなっていく。

第2-3表 平成27年度就業者1人当たり市町内総生産の分布状況

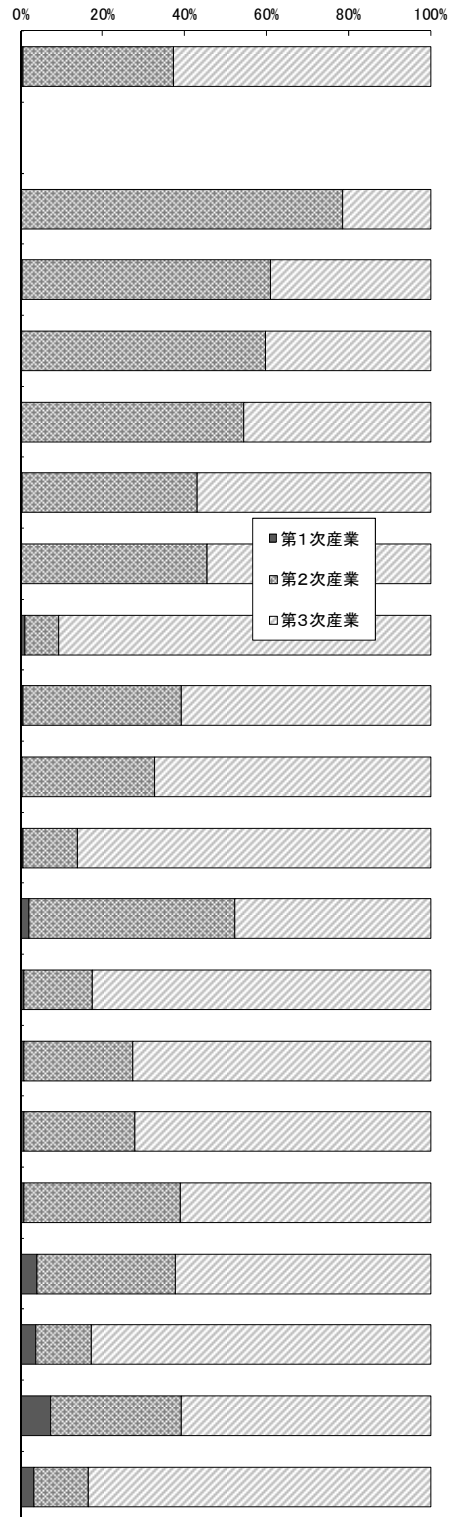
※県平均を100とした場合の指数

グループ	市町数	市 町 名	
A 100以上	7	和 木 町 438.8	山陽小野田市 138.7
		光 市 136.3	防 府 市 122.9
B 90以上100未満	3	下松市 107.2	上 関 町 105.6
		岩 国 市 98.7	宇 部 市 93.6
C 80以上90未満	3	山 口 市 92.7	
		美 祢 市 88.9	柳 井 市 87.0
D 80未満	6	下 関 市 85.9	
		平 生 町 74.4	田 布 施 町 73.8
		長 門 市 72.3	萩 市 65.3
		阿 武 町 60.5	
		周 防 大 島 町 55.0	

第2-2図 就業者1人当たり市町内総生産
(県平均を100とした場合の指数)

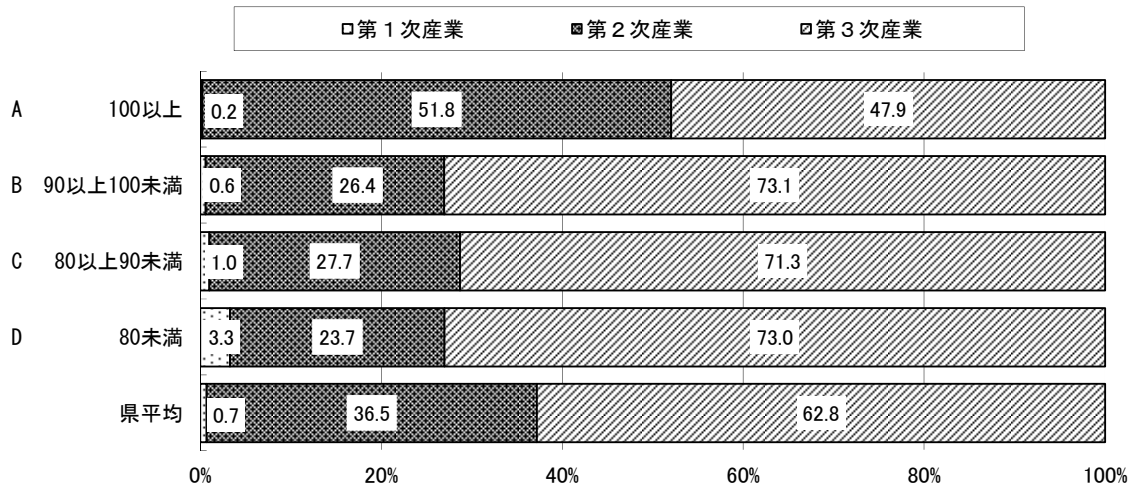


第2-3図 市町内総生産の産業別構成比

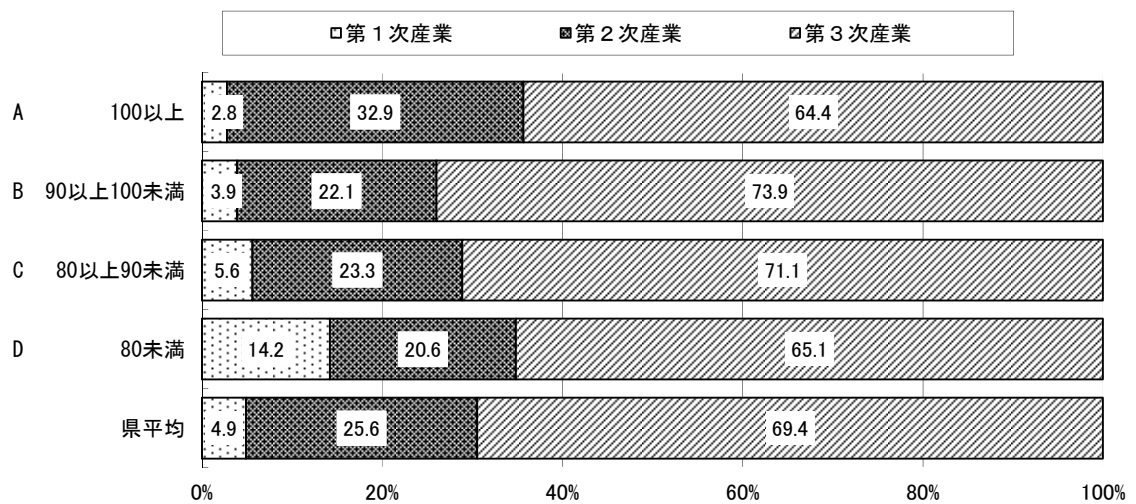


第2-4図 総生産及び就業者数の産業別構成比

総生産



就業者数



注)平成27年度就業者1人当たり総生産の県平均を100として各市町の水準を指数化し、A(100以上)、B(90以上100未満)、C(80以上90未満)、D(80未満)の4グループに分類したもの

(4) 地域別市町内総生産

平成27年度の市町内総生産を地域別にみると(第2-4表及び第2-5図)、山口・防府地域が1兆4,031億円と最も大きく(全県比23.9%)、以下、周南地域(同22.2%)、宇部・小野田地域(同18.8%)と続いている。一方、最も小さいのは長門地域の1,121億円(同1.9%)となっている。

次に、就業者1人当たり市町内総生産をみると(第2-5表)、最も大きいのは周南地域の1,013万6千円(県平均を100とした場合の指数116.6)で、次いで岩国地域(同112.1)となっている。一方、最も小さいのは萩地域の565万1千円(同65.0)となっている。

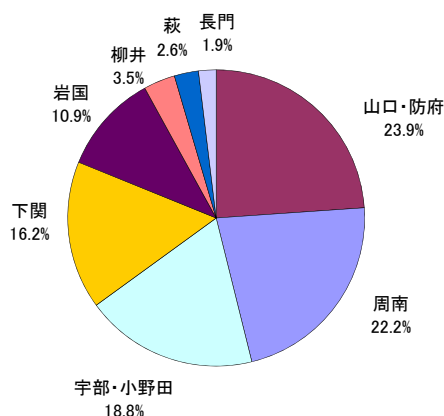
最も大きい周南地域の就業者1人当たり総生産は、最も小さい萩地域の1.79倍となっている。

第2-4表 平成27年度地域別市町内総生産

地域区分	27年度		27年度 産業別構成比			26年度	
	実数	全県比	1次	2次	3次	実数	全県比
	百万円	%	%	%	%	百万円	%
岩国	637,715	10.9	0.5	44.9	54.7	642,191	10.6
柳井	202,687	3.5	1.2	17.3	81.5	201,407	3.3
周南	1,305,732	22.2	0.3	46.4	53.4	1,518,359	25.1
山口・防府	1,403,077	23.9	0.5	30.8	68.7	1,403,892	23.2
宇部・小野田	1,105,724	18.8	0.5	43.0	56.5	1,075,153	17.8
下関	948,848	16.2	0.9	26.4	72.7	938,296	15.5
長門	112,083	1.9	4.0	33.9	62.1	107,899	1.8
萩	154,382	2.6	3.9	14.6	81.5	169,722	2.8
県計	5,870,248	100.0	0.7	36.5	62.8	6,056,919	100.0

注)産業別構成比は、市町内総生産から輸入品に課される税・関税、総資本形成に係る消費税を除いたものを100として計算している。

第2-5図 平成27年度地域別市町内総生産の全県比



第2-5表 平成27年度地域別就業者1人当たり市町内総生産

地域区分	27年度		26年度	
	実数	県平均との比較(注)	実数	県平均との比較(注)
	千円		千円	
岩国	9,748	112.1	9,771	109.1
柳井	6,768	77.8	6,677	74.6
周南	10,136	116.6	11,766	131.4
山口・防府	9,008	103.6	9,046	101.0
宇部・小野田	8,992	103.4	8,717	97.3
下関	7,468	85.9	7,359	82.2
長門	6,290	72.3	6,000	67.0
萩	5,651	65.0	6,188	69.1
県平均	8,695	100.0	8,955	100.0

注)県平均を100として各地域の水準を指数化している。

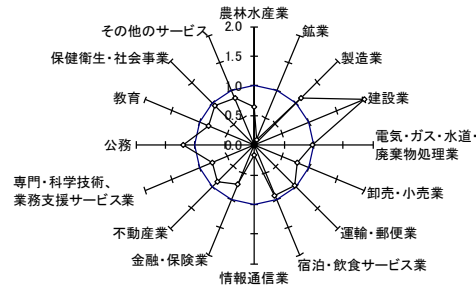
(参考1) 特化係数からみた地域別産業構造

特化係数からみた平成27年度の地域別産業構造を表したのが第2-6図である。

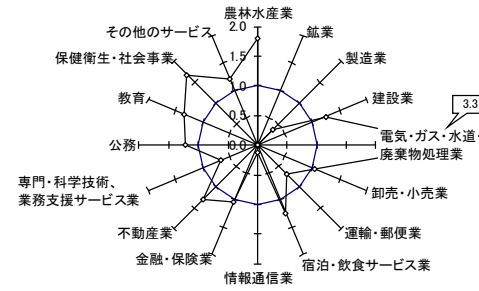
特化係数とは、各地域の総生産の産業別構成比を県の総生産の産業別構成比で除したもので、ある産業の特化係数が1.0を超えていれば、その地域は県に比べ相対的にその産業に特化しているといえる。

第2-6図 平成27年度特化係数からみた地域別産業構造

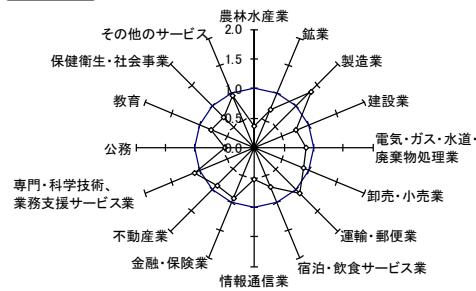
岩国地域



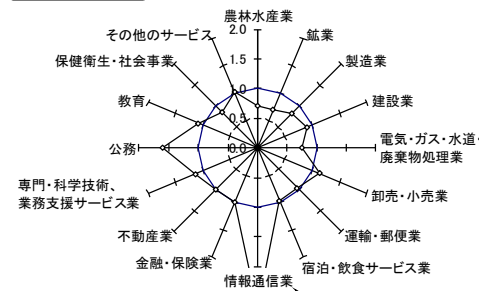
柳井地域



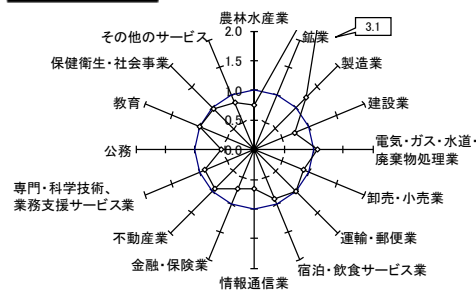
周南地域



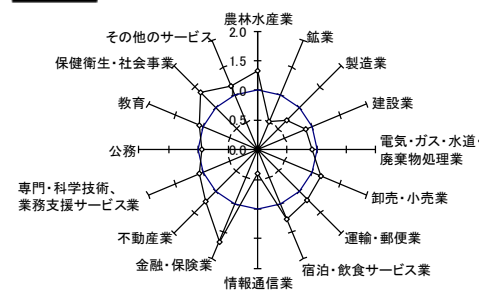
山口・防府地域



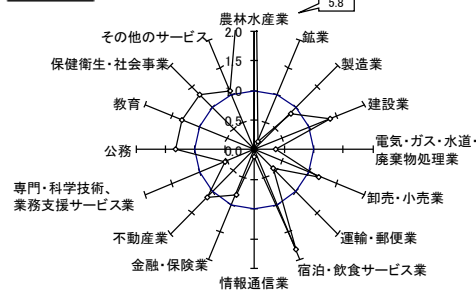
宇部・小野田地域



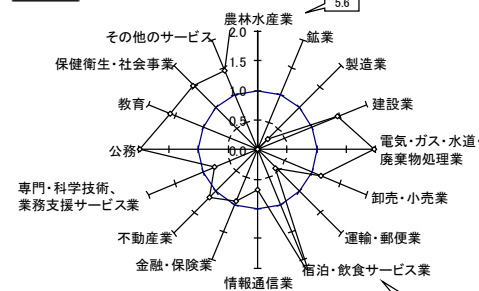
下関地域



長門地域



萩地域



3 市町民所得（分配）

（1）市町民所得

平成27年度の市町民所得は、県全体で3兆8,965億円となった。

この市町別分布を、全県比により、A（全県比5%以上）、B（同1%以上5%未満）、C（同1%未満）の3グループに分類したものが第3-1表である。

Aグループには下関市、山口市、周南市、宇部市、防府市、岩国市の6市が属しており、市町民所得全体の76.2%を占めている。Bグループには山陽小野田市など8市町が、Cグループには残る5町が属している。

17市町において、前年度に比べ市町民所得は減少している。これは企業所得の減少が主たる要因となっている。

一方、2市において、前年度に比べ市町民所得は増加している。これは、企業所得の増加が主たる要因となっている。

第3-1表 平成27年度市町民所得の分布状況

(単位:百万円、%)

グループ	市町数	市町民所得	同左比率	市 町 名										
A 全県比5%以上の市町	6	2,968,894	76.2	下 関 市	18.3	(-6.9)	山 口 市	14.6	(-3.9)	周 南 市	12.3	(1.0)		
				宇 部 市	12.3	(-2.8)	防 府 市	9.5	(-3.2)	岩 国 市	9.2	(-2.8)		
										山陽小野田市	4.5	(-12.5)	下 松 市	4.2
B 全県比1%以上5%未満の市町	8	844,665	21.7	萩 市	2.7	(-2.1)	長 門 市	2.1	(4.3)	柳 井 市	2.0	(-4.1)		
				美 祢 市	1.7	(-12.7)	田 布 施 町	1.0	(-5.7)					
										平 生 町	0.7	(-2.9)	周 防 大 島 町	0.7
C 全県比1%未満の市町	5	82,929	2.1	阿 武 町	0.2	(-0.5)	上 関 町	0.1	(-1.6)					

注) 市町名の次の数字は市町民所得の全県比で、()内は市町民所得の対前年度増加率である。

（2）人口1人当たり市町民所得

平成27年度の人口1人当たり市町民所得は、県平均で277万4千円となった。

この平均値を100として各市町の水準を指数化し、A（100以上）、B（90以上100未満）、C（80以上90未満）、D（80未満）の4グループに分類したものが第3-2表である。

これをみると、県平均を上回るAグループには6市が属している。

人口1人当たり市町民所得で、最も大きいのは周南市で、最も小さい周防大島町の2.10倍となっている。参考までに、26年度は最も大きい防府市が最も小さい周防大島町の2.06倍となっている。

次に、第3-1図、第3-2図において、市町ごとの人口1人当たり市町民所得と市町民所得の構成比を示している。

これをグループ化した第3-3図でみると、Aグループでは、他のグループに比べて企業所得（民間法人企業）の占める割合が高くなっており、Bグループ以下では、人口1人当たり市町民所得の小さいグループほど、企業所得（個人企業）の占める割合が高くなっている。

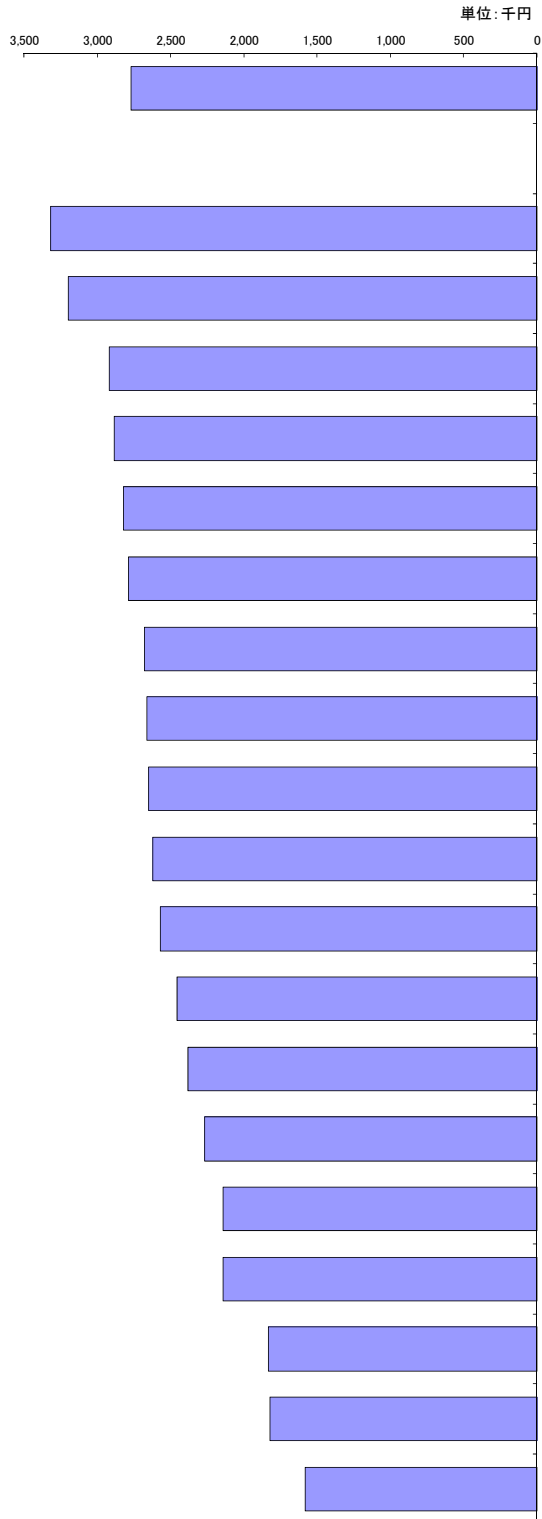
また、第3-4図から総生産の産業別構成比との関連をみると、Aグループ及びBグループで第2次産業の占める割合が高くなっている。

第3-2表 平成27年度人口1人当たり市町民所得の分布状況

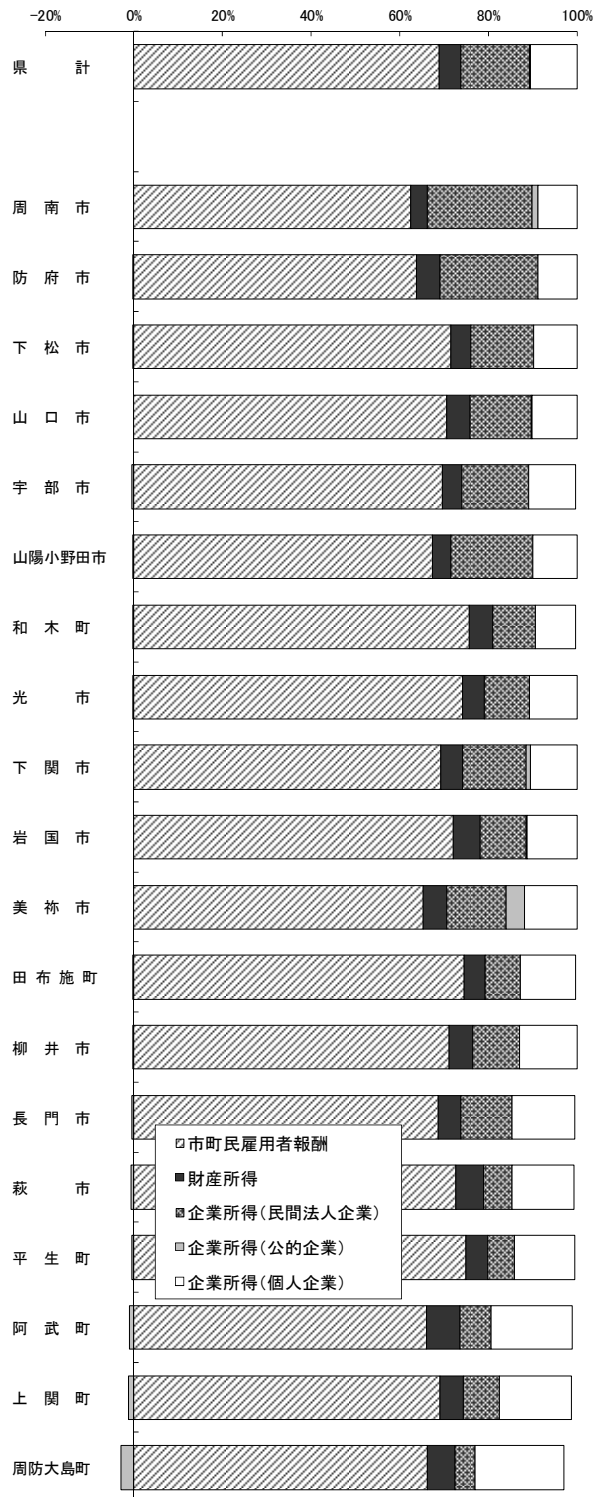
※県平均を100とした場合の指数

グループ	市町数	市 町 名	
A 100以上	6	周南市 119.6 防府市 115.3 下松市 105.3 山口市 104.0 宇部市 101.7 山陽小野田市 100.5	
B 90以上100未満	5	和木町 96.5 光市 96.0 下関市 95.5 岩国市 94.5 美祢市 92.8	
C 80以上90未満	3	田布施町 88.5 柳井市 85.8 長門市 81.8	
D 80未満	5	萩市 77.3 平生町 77.3 阿武町 66.0 上関町 65.6 周防大島町 57.0	

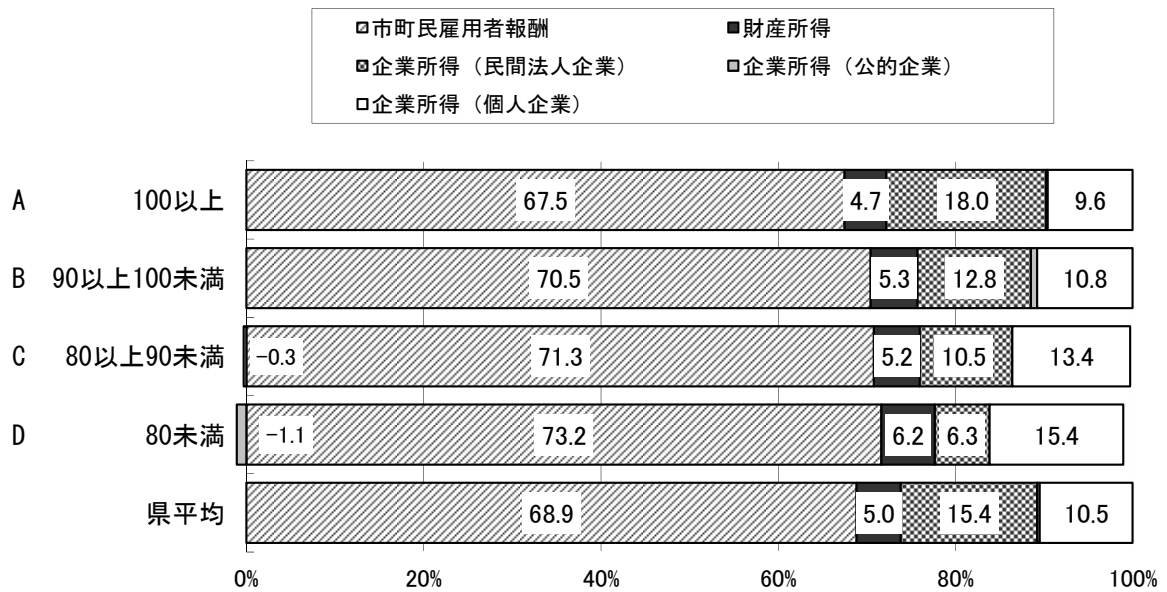
第3-1図 人口1人当たり市町民所得



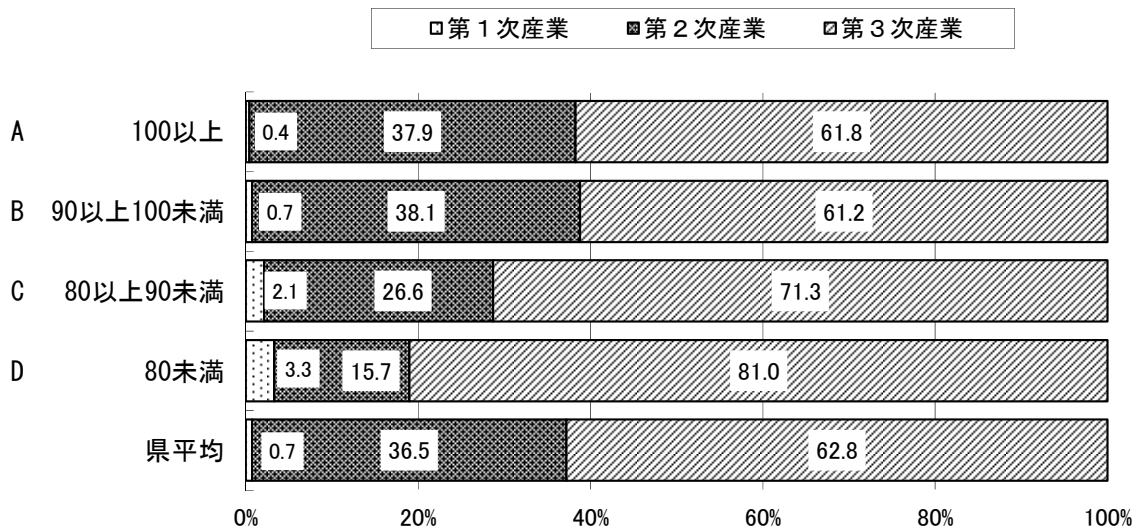
第3-2図 市町民所得の構成比



第3-3図 人口1人当たり市町民所得階層別の分配所得の構成比



第3-4図 人口1人当たり市町民所得階層別の総生産の構成比



(3) 地域別市町民所得（分配）

平成27年度の市町民所得を地域別にみると（第3-3表及び第3-5図）、山口・防府地域が9,402億円と最も大きく（全県比24.1%）、以下、周南地域（同21.0%）、宇部・小野田地域（同18.5%）と続いている。一方、最も小さいのは長門地域の805億円（同2.1%）となっている。

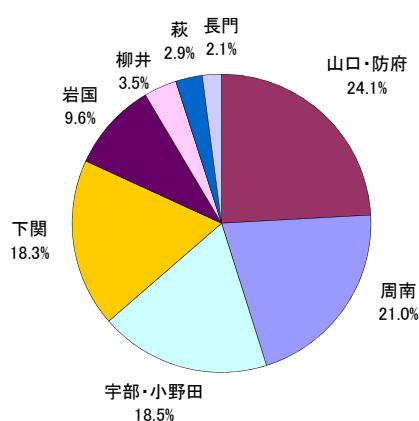
次に、人口1人当たり市町民所得をみると（第3-4表）、最も大きいのは周南地域の306万円（県平均を100とした場合の指数110.3）で、次いで山口・防府地域（同108.1）、宇部・小野田地域（同100.5）と続いている。一方、最も小さいのは柳井地域の210万2千円（同75.8）となっている。

最も大きい周南地域の人口1人当たり市町民所得は、最も小さい柳井地域の1.46倍となっている。

第3-3表 平成27年度地域別市町民所得

地域区分	27年度		26年度	
	実数	全県比	実数	全県比
	百万円	%	百万円	%
岩国	375,325	9.6	386,506	9.5
柳井	138,178	3.5	143,063	3.5
周南	818,041	21.0	848,565	20.8
山口・防府	940,154	24.1	975,655	23.9
宇部・小野田	720,230	18.5	768,614	18.8
下関	711,445	18.3	764,066	18.7
長門	80,459	2.1	77,155	1.9
萩	112,656	2.9	114,947	2.8
県計	3,896,488	100.0	4,078,571	100.0

第3-5図 平成27年度地域別市町民所得の全県比



第3-4表 平成27年度地域別人口1人当たり市町民所得

地域区分	27年度		26年度	
	実数	県平均との比較(注)	実数	県平均との比較(注)
	千円		千円	
岩国	2,624	94.6	2,680	92.6
柳井	2,102	75.8	2,152	74.3
周南	3,060	110.3	3,173	109.6
山口・防府	3,000	108.1	3,136	108.3
宇部・小野田	2,789	100.5	2,962	102.3
下関	2,650	95.5	2,820	97.4
長門	2,270	81.8	2,159	74.6
萩	2,125	76.6	2,148	74.2
県平均	2,774	100.0	2,895	100.0

注) 県平均を100として各地域の水準を指数化している。

(参考2) 雇用者報酬の流出入

雇用者の就業地と常住地が同一市町ではない場合、雇用者報酬は就業地市町から常住地市町へ流出することから、市町内（就業地ベース）雇用者報酬と市町民（常住地ベース）雇用者報酬の差は、他の市町との間における雇用者報酬の流出入を表している。

第3-5表は、平成27年度における雇用者報酬が他の市町に流出する割合の高い5市町と、逆に雇用者報酬が他の市町から流入する割合の高い5市町を掲げ、雇用者報酬と就業者の流出入を表したものである。

これにより、雇用者報酬が流出している市町をみると、流出比率の高い順に、美祢市、周南市、下松市、上関町、柳井市となっている。これらの市町は、就業者の流出入の面からも流入超過となっており、流入する就業者を吸収できる就業の場がある市町である。

逆に、雇用者報酬が流入している市町をみると、流入比率の高い順に、田布施町、平生町、光市、和木町、山陽小野田市となっている。これらの市町は、就業者の流出入をみてもすべて流出超過となっている。

第3-5表 平成27年度雇用者報酬の流出と就業者数の流入

市町名	市町外への雇用者報酬		市町外からの就業者	
	雇用者報酬(純)	流出比率	就業者数(純)	流入比率
	百万円	%	人	%
美 祢 市	5,922	11.9	1,250	8.5
周 南 市	22,144	6.9	4,122	5.5
下 松 市	7,463	6.0	1,837	6.6
上 関 町	205	5.4	7	0.6
柳 井 市	3,057	5.2	1,205	7.3
山 陽 小 野 田 市	-5,178	-4.6	-1,252	-4.4
和 木 町	-1,207	-10.4	-418	-16.2
光 市	-12,410	-13.9	-2,681	-12.8
平 生 町	-4,015	-23.9	-896	-18.8
田 布 施 町	-6,822	-31.9	-1,773	-32.3

市町外への雇用者報酬(純) = 市町内雇用者報酬 - 市町民雇用者報酬

雇用者報酬流出比率 = (市町内 - 市町民)雇用者報酬 / 市町内雇用者報酬

就業者流入比率 = (昼間 - 夜間)就業者数 / 昼間就業者数

平成27年度市町民経済計算統計表

市町名	市町内総生産								就業者1人当たり市町内総生産							
	平成27年度				平成26年度				平成27年度				平成26年度			
	実数	増加率	全県比	順位	実数	全県比	順位		実数	増加率	県平均との比較※	順位	実数	県平均との比較※	順位	
	百万円	%	%		百万円	%			千円	%			千円			
1 下 関 市	948,848	1.1	16.2	1	938,296	15.5	2		7,468	1.5	85.9	13	7,359	82.2	13	
2 宇 部 市	651,198	5.9	11.1	4	614,815	10.2	5		8,139	6.4	93.6	9	7,652	85.4	11	
3 山 口 市	802,453	1.8	13.7	2	788,623	13.0	3		8,059	1.4	92.7	10	7,945	88.7	9	
4 萩 市	145,694	△8.8	2.5	10	159,722	2.6	10		5,676	△8.4	65.3	17	6,197	69.2	15	
5 防 府 市	600,624	△2.4	10.2	5	615,269	10.2	4		10,690	△2.8	122.9	4	11,000	122.8	5	
6 下 松 市	261,305	8.0	4.5	8	241,864	4.0	9		9,323	7.4	107.2	6	8,680	96.9	7	
7 岩 国 市	539,363	5.9	9.2	6	509,520	8.4	6		8,583	6.3	98.7	8	8,077	90.2	8	
8 光 市	248,203	△6.0	4.2	9	263,965	4.4	8		11,853	△5.4	136.3	3	12,536	140.0	3	
9 長 門 市	112,083	3.9	1.9	13	107,899	1.8	14		6,290	4.8	72.3	16	6,000	67.0	17	
10 柳 井 市	124,840	0.7	2.1	11	124,024	2.0	12		7,565	1.3	87.0	12	7,470	83.4	12	
11 美 祢 市	113,301	△1.3	1.9	12	114,780	1.9	13		7,726	△0.9	88.9	11	7,793	87.0	10	
12 周 南 市	760,933	△22.1	13.0	3	976,597	16.1	1		10,233	△21.8	117.7	5	13,086	146.1	2	
13 山陽小野田市	341,225	△1.3	5.8	7	345,558	5.7	7		12,057	△1.4	138.7	2	12,226	136.5	4	
1 周 防 大 島 町	35,456	△3.2	0.6	15	36,617	0.6	15		4,779	△2.6	55.0	19	4,905	54.8	19	
2 和 木 町	98,352	△25.9	1.7	14	132,671	2.2	11		38,151	△24.1	438.8	1	50,273	561.4	1	
3 上 関 町	11,580	△4.7	0.2	18	12,153	0.2	18		9,183	△3.5	105.6	7	9,517	106.3	6	
4 田 布 施 町	35,291	△1.8	0.6	16	35,933	0.6	16		6,421	△1.8	73.8	15	6,539	73.0	14	
5 平 生 町	30,811	7.7	0.5	17	28,613	0.5	17		6,466	8.8	74.4	14	5,941	66.3	18	
6 阿 武 町	8,688	△13.1	0.1	19	10,000	0.2	19		5,259	△13.1	60.5	18	6,053	67.6	16	
市 計	5,650,070	△2.6	96.2		5,800,932	95.8			8,667	△2.4	99.7		8,883	99.2		
町 計	220,178	△14.0	3.8		255,987	4.2			9,502	△13.3	109.3		10,965	122.4		
県 計	5,870,248	△3.1	100.0		6,056,919	100.0			8,695	△2.9	100.0		8,955	100.0		
地域別																
岩 国	637,715	△0.7	10.9	5	642,191	10.6	5		9,748	△0.2	112.1	2	9,771	109.1	2	
柳 井	202,687	0.6	3.5	6	201,407	3.3	6		6,768	1.4	77.8	6	6,677	74.6	6	
周 南	1,305,732	△14.0	22.2	2	1,518,359	25.1	1		10,136	△13.9	116.6	1	11,766	131.4	1	
山 口 ・ 防 府	1,403,077	△0.1	23.9	1	1,403,892	23.2	2		9,008	△0.4	103.6	3	9,046	101.0	3	
宇 部 ・ 小 野 田	1,105,724	2.8	18.8	3	1,075,153	17.8	3		8,992	3.2	103.4	4	8,717	97.3	4	
下 関	948,848	1.1	16.2	4	938,296	15.5	4		7,468	1.5	85.9	5	7,359	82.2	5	
長 門	112,083	3.9	1.9	8	107,899	1.8	8		6,290	4.8	72.3	7	6,000	67.0	8	
萩	154,382	△9.0	2.6	7	169,722	2.8	7		5,651	△8.7	65.0	8	6,188	69.1	7	

※県平均を100として、各市町及び地域の水準を指数化したもの

平成27年度市町民経済計算統計表

市町名	市町民所得								人口1人当たり市町民所得					
	平成27年度				平成26年度				平成27年度				平成26年度	
	実数	増加率	全県比	順位	実数	全県比	順位	実数	増加率	県平均との比較※	順位	実数	県平均との比較※	順位
	百万円	%	%		百万円	%		千円	%			千円		
1 下 関 市	711,445	△6.9	18.3	1	764,066	18.7	1	2,650	△6.0	95.5	9	2,820	97.4	10
2 宇 部 市	478,122	△2.8	12.3	4	491,831	12.1	3	2,822	△2.4	101.7	5	2,892	99.9	8
3 山 口 市	569,380	△3.9	14.6	2	592,554	14.5	2	2,884	△5.2	104.0	4	3,042	105.1	5
4 萩 市	106,313	△2.1	2.7	10	108,574	2.7	10	2,145	△1.2	77.3	15	2,170	75.0	14
5 防 府 市	370,774	△3.2	9.5	5	383,101	9.4	5	3,198	△2.9	115.3	2	3,295	113.8	1
6 下 松 市	163,004	△9.7	4.2	8	180,433	4.4	8	2,921	△10.8	105.3	3	3,273	113.1	3
7 岩 国 市	358,498	△2.8	9.2	6	368,756	9.0	6	2,621	△1.9	94.5	10	2,671	92.3	11
8 光 市	136,766	△10.1	3.5	9	152,204	3.7	9	2,662	△9.6	96.0	8	2,945	101.7	6
9 長 門 市	80,459	4.3	2.1	11	77,155	1.9	12	2,270	5.1	81.8	14	2,159	74.6	16
10 柳 井 市	78,419	△4.1	2.0	12	81,807	2.0	11	2,380	△3.7	85.8	13	2,471	85.4	13
11 美 祢 市	67,344	△12.7	1.7	13	77,131	1.9	13	2,574	△11.2	92.8	11	2,899	100.1	7
12 周 南 市	480,675	1.0	12.3	3	476,065	11.7	4	3,319	1.3	119.6	1	3,278	113.2	2
13 山陽小野田市	174,764	△12.5	4.5	7	199,652	4.9	7	2,789	△12.2	100.5	6	3,176	109.7	4
1 周 防 大 島 町	27,201	△2.1	0.7	16	27,790	0.7	16	1,582	△0.9	57.0	19	1,597	55.2	19
2 和 木 町	16,827	△5.2	0.4	17	17,750	0.4	17	2,677	△6.7	96.5	7	2,869	99.1	9
3 上 関 町	5,102	△1.6	0.1	19	5,185	0.1	19	1,820	2.8	65.6	18	1,770	61.1	18
4 田 布 施 町	37,596	△5.7	1.0	14	39,863	1.0	14	2,455	△5.0	88.5	12	2,583	89.2	12
5 平 生 町	27,456	△2.9	0.7	15	28,281	0.7	15	2,145	△1.1	77.3	15	2,169	74.9	15
6 阿 武 町	6,343	△0.5	0.2	18	6,373	0.2	18	1,832	0.3	66.0	17	1,826	63.1	17
市 計	3,775,963	△4.5	96.9		3,953,329	96.9		2,804	△4.2	101.1		2,927	101.1	
町 計	120,525	△3.8	3.1		125,242	3.1		2,083	△2.8	75.1		2,142	74.0	
県 計	3,896,488	△4.5	100.0		4,078,571	100.0		2,774	△4.2	100.0		2,895	100.0	
地域別														
岩 国	375,325	△2.9	9.6	5	386,506	9.5	5	2,624	△2.1	94.6	5	2,680	92.6	5
柳 井	138,178	△3.4	3.5	6	143,063	3.5	6	2,102	△2.3	75.8	8	2,152	74.3	7
周 南	818,041	△3.6	21.0	2	848,565	20.8	2	3,060	△3.6	110.3	1	3,173	109.6	1
山 口 ・ 防 府	940,154	△3.6	24.1	1	975,655	23.9	1	3,000	△4.3	108.1	2	3,136	108.3	2
宇 部 ・ 小 野 田	720,230	△6.3	18.5	3	768,614	18.8	3	2,789	△5.8	100.5	3	2,962	102.3	3
下 関	711,445	△6.9	18.3	4	764,066	18.7	4	2,650	△6.0	95.5	4	2,820	97.4	4
長 門	80,459	4.3	2.1	8	77,155	1.9	8	2,270	5.1	81.8	6	2,159	74.6	6
萩	112,656	△2.0	2.9	7	114,947	2.8	7	2,125	△1.1	76.6	7	2,148	74.2	8

※県平均を100として、各市町及び地域の水準を指数化したもの